

東洋大学附属牛久中学校

平成二十九年 度

第二回 一般入学試験 問題

検査問題 I (国語)

注 意

- 1 試験時間は五十分です。
- 2 問題は大問二問でできており、七ページあります。
- 3 この問題冊子に抜け落ちていゝるページや印刷不鮮明の箇所、
解答用紙の汚れなどがあれば、試験監督者に申し出てくだされい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入してくだされい。
- 5 試験開始の合図があつてから始めてくだされい。

【1】次の問題に答えなさい。

問1 次の①～③の文の、主語と述語を答えなさい。主語が省略され

ている場合は「なし」と答えなさい。

例) ぼくは 図書館に 本を 探しに 行った。

主語…ぼくは 述語…行った

① 富士山、それは 日本で 一番 高い 山だ。

② 食事が 終わってから 本を 読もう。

③ 確かに その車を 見たんだね、 君は。

問2 次の各文の傍線部は、どこにかかる言葉ですか。例にならって

答えなさい。

例) きれいな 赤い 花が 咲いている。

答…花が

① 私が 筑波山に 登ったのは 昨年の ことです。

② 父は 明日 アメリカへ 旅立ちます。

③ ぼくは 先週の 日曜日に 家族で 遊園地に 出かけた。

問3 次の各文について、文の内容を変えないで、() の指示に

従ってそれぞれ文を書きかえなさい。

例) 父は 私たちを しかった。(「私たち」を主語にして)

答え…私たちは 父に しかられた。

① 暖かい。だから、私は コートを 脱ぐ。

(二つの文を、一つの文にする)

② 全国の 映画館は その映画を 上映した。

(「その映画」を主語にして)

③ 私の 兄は、今 テニスコートで 試合を している。

(「私の兄だ」で終わる文にする)

【2】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(※設問の都合上、一部表記を改めた箇所があります。)

著作権上の理由により本文は省略しています

(外山滋比古『聴覚思考 日本語をめぐる20章』より)

【注】※1 概念……おおまかな意味内容

※2 弁証法……二つの違う考えから、新しい考えを導き出す思考法

※3 デモクラシー……民主主義

※4 忌避……きらって避けること

※5 三昧……そのことに熱中する、したい放題にする

※6 セレンディピティ……思わぬものを偶然に見つける能力

問1 傍線部 a～d について、カタカナは漢字に直し、漢字は読みを書きなさい。

問2 傍線部1「まったくなくても」とありますが、何が「まったくなくても」のですか。主語に当たるものを答えなさい。

問3 傍線部2が、「冷やかな目で見る」という意味になるようにするには、空欄「くうらん」にどの言葉を補うのがよいですか。最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 黒い目 イ 赤い目 ウ 青い目 エ 白い目

問4 傍線部3「にわか」の本文中での意味として、最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア だいたい イ 誰もが
ウ とても エ すぐに

問5 傍線部4について、「望ましい」とありますが、これは何について述べているのですか。答えなさい。

問6 傍線部5「音はすれども姿は見えない闇夜の_{やみよ}コウモリ」とありますが、「音」・「姿」は何を表していますか。本文中からそれぞれ書き抜きなさい。

問7 空欄 X に当てはまることば（漢字二字）を本文中から

書き抜きなさい。

問8 傍線部6について、「途方に暮れ」るの本文中での意味として、最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 正常な判断ができなくなりあきれる
イ 自分の力が足りなかったのだと悲しむ
ウ どうしてよいかわからないで困る
エ 相手に対する不満をつのらせて怒る

問9 傍線部7「容易」の対義語を漢字二字で答えなさい。

問10 傍線部8「当人」を説明した部分を、本文中から六字以内で書き抜きなさい。

問11 本文で述べられている筆者の考えと一致するものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者は、乱読して知識が増えれば増えるほど、新しいことを考え出す力が低下すると考えている

イ 筆者は、同じような本を読むことにより、いつそう知識が深まっていくと考えている

ウ 筆者は、ことば中心の文化・学術の今のありかたでは新しいことを作り出す力は出てこないと考えている

エ 筆者は、複数の人間がことばを交わすときには誤解が生じないよう、論理的でなければならぬと考えている

目に文字と一緒いっしょに記入してかまいません。

・文章の途中とちゆうで段落をかえたときの残りのマス目は、文字数として数えます。

問12 本文の内容をふまえて次の問いに答えなさい。

- ① 筆者は本との付き合い方について述べていますが、「本」を「人」に置きかえて説明するようになりますか。自分の言葉で説明しなさい。
- ② 筆者は「新しいことを発見する力」について述べていますが、あなたは新しいことを発見するにはどうすればよいと考えますか。前半の段落には、筆者の考えを説明した上であなたの考えを述べ、後半の段落には、前半の段落に関連させて、これからの中学校生活で取り組みたいことを具体的に書きなさい。字数は百五十以上二百字以内とします。また、書くときには、次の《きまり》に従いなさい。

《きまり》

- ・ 氏名と題名は書きません。
- ・ 各段落の最初は一マス下げて書きます。
- ・ 「。」や「。」もそれぞれ一文字に数えます。ただし、行の一番上のマス目に「。」や「。」がきてしまうときは、前の行の最後のマス